

大学等への研究助成事業

国際化、情報化等の進展に伴い、国民のニーズが多様化する中で、適切な国土管理及び円滑な社会資本整備の進め方などに寄与するため、土木技術全般に関わるハード及びソフト両面についての調査研究が求められています。

このため、若手研究者の育成も兼ねて、九州地区の大学・工業高等専門学校に対して募集し、それに要する費用を助成しています。

なお、特定テーマとは①地域の活性化・再生、

②インフラの老朽化対策及び生産性向上方策、
③九州地域等における防災・減災対策であり、それ以外を一般としています。



令和5年度(第2回)研究等助成審議委員会

令和5年度 調査研究決定者一覧表

番号	大学名	研究課題名	研究テーマ	実施期間
1	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 土木建築学科	潮位・高潮・高波・越波/打上げ・越流・下水道逆流・河川・降雨のマルチハザードによる氾濫予測結合モデルの開発	特定 ③	令和5年4月15日～ 令和6年3月31日
2	九州大学 工学研究院 構造及び地震工学	AI による内部鉄筋腐食程度の推定システムの開発に向けた基礎検討	特定 ②	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日
3	九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門	CFRP補強した鋼部材の接着特性と界面劣化機構の解明に基づく強度・耐久性最適設計の構築	特定 ②	
4	宮崎大学 工学教育研究部 土木環境工学プログラム	ガラス廃材を用いた高性能膨張コンクリートの開発	一般	令和5年4月上旬～ 令和6年3月31日
5	鹿児島大学大学院 理工学研究科 総合理工学専攻	UAV と可視光画像解析を導入した草本植生による法面保護工の施工・維持管理手法に関する検討	特定 ③	
6	九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門	火山堆積物を用いた海水練りコンクリートの特性評価	一般	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日
7	福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 (前 九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門)	河砂覆砂による河口干潟の地盤環境改善効果の実証的検証	一般	
8	九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門	ソーシャルセンシングおよび人流データを用いたインフラツーリズムの可能性評価	特定 ①	
9	福岡大学 工学部 社会デザイン工学科	ペレット状浄化剤によるアサリ漁獲量回復を目指す干潟環境修復実証研究	一般	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日
10	佐賀大学 理工学部 理工学科	交通規制を考慮した道路網のアクセシビリティの経時的変化と市街地の変容の関係性の研究	特定 ①	
11	大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター	北九州市圏域での雨の降り方と降雨浸透の現場モニタリングと斜面崩壊危険度予測指標の提案	特定 ③	継続
継続	長崎大学大学院 総合生産科学域 工学領域 システム科学部門	IoT 技術を活用した建設・環境テレメトリング手法の適用に関する調査研究	一般	

令和4年度 調査研究助成報告会[令和5年8月29日(金)]

平成15年度より研究助成事業を開始し、研究助成の成果発表会は昨年度に続き10回目の開催となりましたが、今回はすべてWebでの報告会となりました。



講評/角知憲氏
(研究等助成審議委員長)



報告会の様子